

最新の照明器具やシステムが集まる 「国際照明EXPO」を開催



テルミックの高精細LEDディスプレイ「LED AQUARIUM」



色温度や配光角などバリエーションも豊富なニイヌマの「LED小型投光器」

省エネ照明や空間デザイン照明などが一堂に会する「第2回国際照明EXPO」が12月13日から15日まで東京ビッグサイトで開催された。会場では、オフィスや商業施設向けの照明をはじめ、制御システムや特殊照明など様々なジャンルの製品が紹介され、アミューズメント施設やホール向けに製品を提供している企業の出展も見られた。

デジタルサイネージやイベント、コンサート向け大型スクリーンをはじめ照明器具や機械装置などを手掛けるテルミックのブースでは、水槽をイメージした映像を配信する「LED AQUARIUM」や床面を映像モ

ニターとして利用することができる「Pandora」を展示。これらの製品はホールへの導入実績もあり、同社では店舗の外装や内装、空間デザインなどのトータルサービスを提供している。

また、ニイヌマのブースでは看板照明や駐車場照明に最適なLED小型投光器「クレア」を紹介。本体はカーボン樹脂で屋外使用にも耐える強度と軽量設計を両立しており、電源を内蔵しているので設置場所を選ばず工費削減にも貢献する。担当者は「屋上広告や壁面看板にも最適。オプションパーツを豊富に揃えているのでホールでも積極的に活用してほしい」という。